

国土交通大臣賞 「事業所・地方公共団体等」分野	受賞者名
	公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団
	取組の実践場所
	全国
	受賞テーマ
	建設現場従事者向けの講習会の開催による建設副産物の3R・適正処理等の推進

建設副産物の3Rや適正処理に関する情報が伝わりにくい小規模な建設現場従事者（一人親方を含む）への情報伝達を主目的とした講習会を、関係団体（自治体、建設業界、解体業界、処理業界、健保組合等）の支援を得て10年間実施しており、今後も継続する予定である。一人親方等の小規模な建設現場従事者から、「大変勉強になった」等のコメントをもらっている。

【講習会の概要】

- <産業廃棄物コース> 講義時間：4時間30分
 - ・建設廃棄物の分別、保管、運搬、処分、委託処理
建設廃棄物の委託処理に際しての元請業者などの役割
 - ・建設リサイクル法
 - ・建設副産物の3R推進
 - ・土壌汚染対策法の概要
- <残土・汚染土コース> 講義時間：4時間30分
 - ・建設発生日の3R推進と適切な取扱い
 - ・残土問題と残土条例
 - ・土壌汚染対策法の概要、汚染土壌の搬出手続きと運搬基準
- <総合管理コース> 講義時間：6時間
 - ・上記2コースの内容を、総合的に解説

【講習内容の特徴】

- ・小規模な建設業者の講習会については、他の受講者の場合と比較して安価で短い講義時間となるように配慮した。また、文字の大きいカラーの配布資料を別途に作成した。
- ・法違反などに伴うトラブル事例を踏まえて解説した。
- ・関係法令（フロン排出抑制法、騒音・振動規制法、工事排水に関する規制等）を解説した。
- ・国土交通省の建設リサイクル推進計画、建設リサイクルガイドラインを紹介し、併せて通達・マニュアル等（建設汚泥、建設発生日土、廃棄物混じり土、自然由来重金属含有土壌）を紹介した。
- ・建設業界の手引書等（建設廃棄物、汚染土壌など）を紹介した。

【講習会テキストダイジェスト版の公開】

受賞者のホームページに講習テキストの要約版（ダイジェスト版）を掲載し、法改正等に応じて更新した。

【講習会の開催実績（平成23年度～令和2年度）】

定期講習（同財団）	： 89回、1,327名
出張講習	： 102回、3,487名
短時間出張講習	： 34回、613名
合計	： 225回、5,427名



講習会リーフレット（表面、令和3年度）



講習状況（主催：小規模な建設業者の団体）



講習状況（主催：自治体）